

# 学校適正配置検討会議ニュース

## 「大池中学校区 学校適正配置検討会議（第10回）」を開催しました

生野区では、教育環境の充実、子育て環境の充実、災害に強いまちづくりを通じて、まちの活性化をめざす「生野区西部地域学校再編整備計画」を推進しています。

このなかで、大池中学校区については、令和3年4月に御幸森小学校と中川小学校の学校再編を行い大池小学校が開校しましたが、令和4年4月には舍利寺小学校の一部も含めた学校再編を行い、大池中学校との「施設連携型小中一貫校」として開校することを予定しています。

大阪市立学校活性化条例に基づき、「学校再編整備計画」の内容等についてご意見をいただく場として、「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議」を令和2年6月から開催してまいりました。その後、新たに「大池中学校区 学校再編整備計画」が策定されたことを受け、「大池中学校区 学校適正配置検討会議」（以下、「検討会議」といいます）に会議名を改め、令和3年10月11日（月）に第10回の検討会議を開催しました。

本紙では、今回の検討会議における主な内容をお知らせします。

## ● 今回の検討会議の開催状況 ●

### 検討会議（第10回）の出席者

#### ◆大池中学校区

学校適正配置検討会議委員

- ・御幸森小学校区から 4名
- ・中川小学校区から 3名
- ・舍利寺小学校区から 1名

#### ◆傍聴 1名

### 検討会議（第10回）での議題

- ・小中一貫校の名前について
- ・通学路の安全対策について
- ・その他



## ● 今回の検討会議での確認事項等 ●

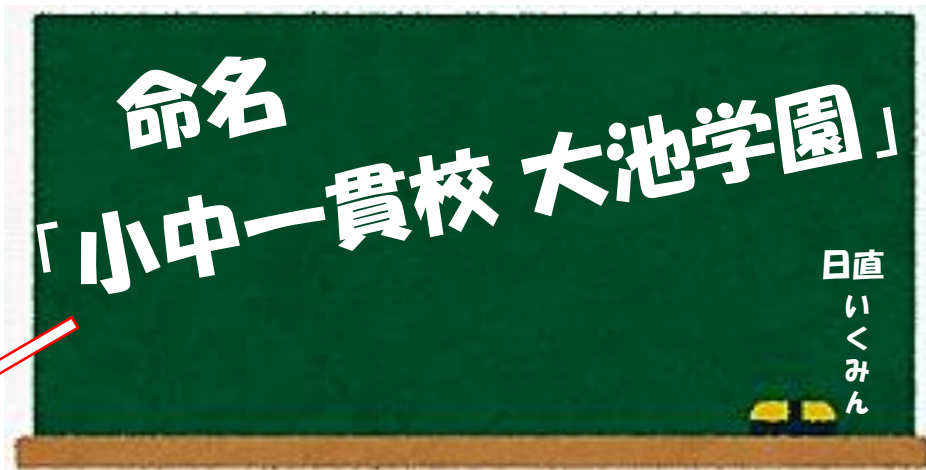
- 小中一貫校の名前について、意見交換の結果、「小中一貫校 大池学園」とすることとしました。
- 通学路の安全対策について、前回までにいただいたご意見に対する対策案について報告しました。

検討会議当日のくわしい内容についてはこちらのページをご覧ください。



### 小中一貫校の名前について

- 前回、選定した通称案の5案で、児童、生徒を対象に令和3年9月14日から令和3年9月21日の間でアンケートを実施しました。
- アンケート結果は、No.3「小中一貫校 大池学園」の得票数が最も多く267票で、全体の44.2%となりました。
- アンケート結果を踏まえて意見交換を行った結果、小中一貫校の名前を「小中一貫校 大池学園」とすることとしました。



### 通学路の安全対策について

- 通学路の安全対策について、前回までにいただいたご意見等について、対策案等を報告しました。
- 報告に対して「信号等の設置が出来ない場合は朝の時間帯に警察の方に立ってもらうことは出来ないか」、「設置基準により横断歩道などの設置が出来ないとのことだが、何か安全対策を講じることは出来ないか」といったご意見等をいただきました。
- ご意見をいただいた内容については、関係各所に依頼し、検討していきます。

### 児童の安全と居場所づくり事業について

→地域、保護者の方から事業者ということが分からないなどのご意見をいただきました。今後、改善に向けて対応を検討し、周知していきます。



生野区での学校再編の情報をtwitterでも発信しています



生野区西部地域学校再編の動き

検索



学校再編に関する情報は生野区ホームページでもご覧いただけます。

発行

生野区役所 地域まちづくり課  
電話：06-6715-9920